

中田切川地点新規発電所建設事業に関する説明会(2024年8月20日)
質問及び意見等に対する回答

該当ページ	質問・意見等	回答
p.5	第4砂防堤へ向かう林道ですが、いつ頃からいつ頃まで通行止めとなりますか？ 時間で通行可能ならその時間も併せて教えてください。	本事業では、林道で工事することはありませんので、通行止めは行いません。 取水設備工事のため2025年(令和7年)8月～2026年(令和8年)3月、2026年(令和8年)11月～2027年(令和9年)3月、2027年(令和9年)11月～2028年(令和10年)3月に、林道を使用させていただきます。 今のところ通行規制等は予定していません。
p.6	東信地域の企業局で管理している発電所の電気を、長期停電時に地域を限定して配電を検討していると聞いた。 中田切川地点発電所でも同様に検討しているのか。	地域を限定して電気を供給することを検討しています。
p.18	景観について緑化に努めるとあるが、熊の出没が非常に多いので、植える樹木の種類を検討しているか。 樹種については、熊の出没が心配なので、地権者と相談してそのようなものを植えていただきたい。	樹種は同じものを植えることが基本ですが、地権者の要望を聞いて進めていきます。
p.30	発電用水取入に於いて濁り等があれば発電を停止するとのご説明ですが、水の取入を停止するという意味でしょうか。 水の取り入れを停止するという事は、中田切水利組合の沈砂池への放流はなくなると解釈しますがよろしいでしょうか。灌漑用水であり時期によっては止めることができない点から確認させていただきます。 沈砂池への放流はなくなるとしたら(放流が確保されているのであれば以下は不要) 1. 当組合への連絡有無 2. 当組合取入口のゲート電動化は発電停止でも動くか 3. 第4堰堤から当組合水取入口への中田切川の想定水到着時間(水量によって違いますから水稻栽培期間4月から8月の一般的平均) 4. 中田切川に維持水量があるから、発電停止と共に当組合取入ゲートを開けるシステムは構築可能か	大雨などで川が濁っているときは、水圧管内に土砂が入らないよう取水を停止します。このため、発電所から用水への放水はできません。 機器の故障による停止時は、取水を停止しないので用水に放水できます。 出水時は用水路が溢れるので取水を停止していると聞いておりましたが、運用については関係者と協議いたします。 1. 取水停止・開始時には、代表者に連絡を行います。 2. 電動ゲートは配電線から電気を供給しているので、発電に関係なく動作します。 配電線が停電した場合は、発電機を動かして電気を供給する予定ですが、出水などで取水できない場合は電気を供給することはできません。 3. 第4砂防堰堤から水利組合取入口まで水が到着する平均時間は約60分と想定しています。 川が濁っているときは、発電取水量以上の水が流れているので、発電機が停止した時は、すぐに取水ゲートから取水できると考えています。 4. 発電機運転・停止と連動してゲートを開閉するシステムの構築は考えておりません。
p.31	図面に書かれている数字は何をいっているのか。	この数字は、測量した時の測点の番号です。
その他	第4砂防堰堤が土砂で埋まっているため、土砂排除の計画はあるか。 道路が整備されれば、その道を使って搬出をお願いできるか。 整備した道を使わせてもらえるか。	砂防ダムは国交省の設備なので、企業局で土砂を排出する計画はありません。 砂防ダムを管理しているのは天竜川上流河川事務所ですので、要望があったことは伝えます。 トンネルの道路は使うことは可能ですが、管理用道路なのでカーブの幅員等は考慮していないため、大型車両が通行するのは難しいと考えています。 現在、林道が整備されているので、林道を通行するのが現実的と考えます。